

当社は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応として、1月27日、経営会議内に、「新型コロナウイルス対策本部」を設置し、社員の健康維持・安全確保、社会的な感染拡大の防止、医療関連製品の安定供給に向けた努力を続けてまいりました。

日本国内の社員の勤務状況および当社の取り組みについて、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 社員本人に発熱（37.5度以上）、咳、全身倦怠感、胸部・頸部の痛み等の症状がみられる場合は、出社をさせず自宅静養としております。
2. 社員の家族など同居者に1.のような発症が確認された場合は、その社員を出社させずに在宅勤務や自宅待機としております。
3. 全事業所、特に生産・開発部門は、社員同士の感染を防ぐよう就業・休憩エリア等を分離し清潔エリアを明確にするほか、万が一、罹患者が発生した場合に備え、影響を最小限に抑えるための職場単位管理を徹底する。
4. 全社員に対して、2月17日より、フレックスタイム制を導入し、通勤時間帯を柔軟に運用するとともに、外勤者については職場判断により直行・直帰対応とし、人的接触の低減に努めております。
また、原則、全社員を対象に、2月下旬より漸次在宅勤務を導入し、感染対策に十分配慮したうえで勤務しております。
5. 営業担当者等外勤者は、医療機関などへの訪問に際し、検温等十分な体調管理を実施することに加え、訪問先のご意向を確認のうえ訪問させていただきます。
6. 都道府県単位で「緊急事態宣言」等が発令された場合、該当する部門は速やかに在宅勤務とし、最小業務に移行しております。
7. 当社とは直接の雇用関係にないものの当社で勤務する派遣会社の社員等も、同様の勤務変更が行えるよう、関係する企業様に協力を求め、必要に応じて個別に手続きを進めております。

また、業務領域においても政府および自治体の要請を真摯にうけとめながら、海外を含めてメーカー様、ディストリビューター様等、サプライチェーンの状態を逐次確認し、お客様のご要望に即座にお応えできるよう十分に在庫を保持しております。あわせて社内体制を整え、保守メンテナンス体制も維持・継続しております。

当社は、上記取り組みを徹底するとともに、引き続き各方面からの情報収集を行い、速やかに必要な対応を実施してまいります。

ジェイメック新型コロナ対策本部